

がん検診を受けていますか？

がんは早期に見つけることが大切です。

定期的ながん検診を受けることが
がんの早期発見・早期治療につながります。

健康な状態で農作業ができるよう
定期的ながん検診を受けましょう。



健康な状態で農作業するためにも、
定期的ながん検診が重要です！

良い作物を作るためにも
私たちが健康でいることが
大切だということですね！



- 市区町村では、基本的に以下の5種類のがん検診が実施されています。
まずは、お住まいの市区町村にお問い合わせください。

（がん検診の会場では新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行っています。
マスクの着用など、受診時の注意を守って会場にお越しください。）

種類	対象者	受診間隔
① 胃がん検診※1	50歳以上	2年に1回
② 子宮頸がん検診	20歳代	2年に1回
	30歳以上	2年に1回または5年に1回※2
③ 肺がん検診	40歳以上	1年に1回
④ 乳がん検診	40歳以上	2年に1回
⑤ 大腸がん検診	40歳以上	1年に1回

※1 胃部エックス線検査による胃がん検診については、40歳以上を対象に、1年に1回実施している市区町村もあります。

※2 HPV検査単独法による子宮頸がん検診については、30歳以上を対象に、5年に1回実施している市区町村もありますが、検査結果によっては受診間隔が個人で異なります。

農林水産省

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

<このパンフレットに関するお問合せ先> 農林水産省経営局就農・女性課（TEL 03-6744-2160）